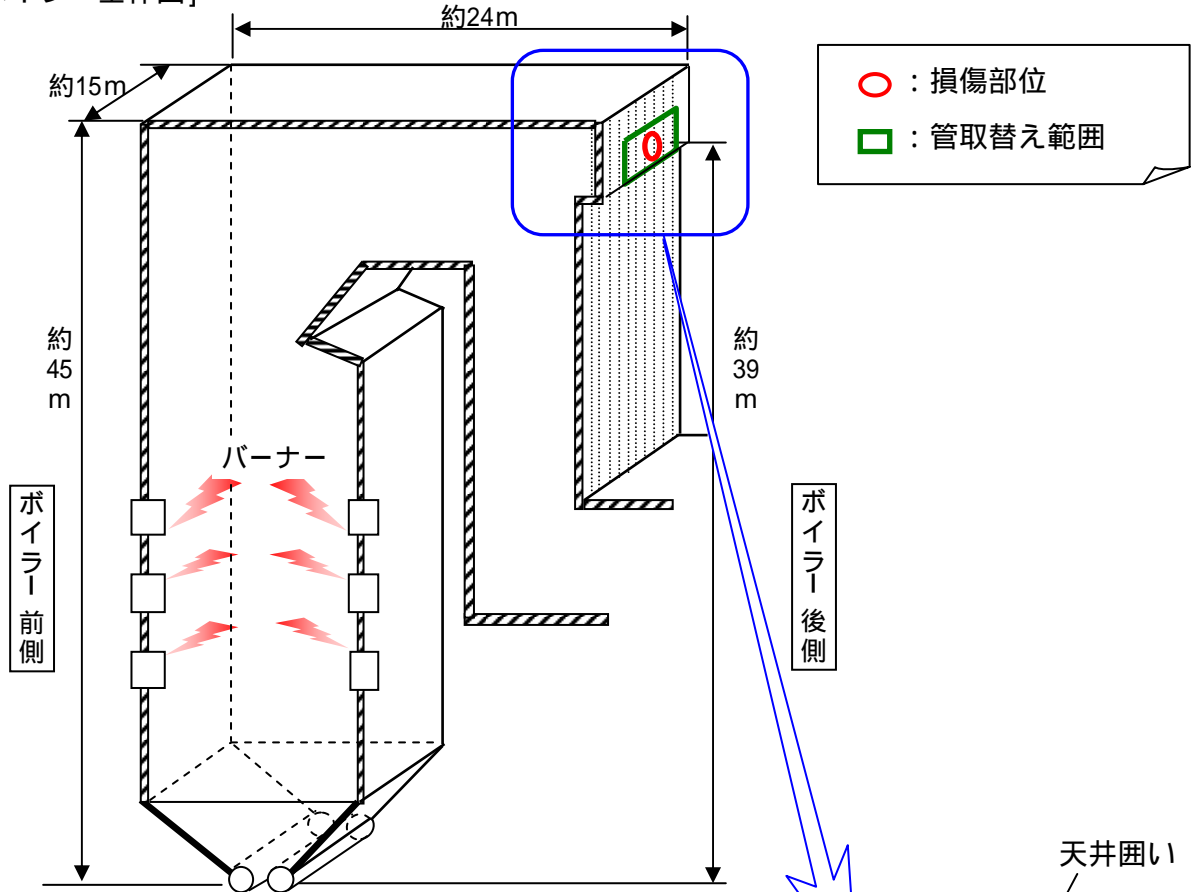


苅田発電所新2号機

[損傷箇所及び処置]

- ボイラー後側高さ39mの位置にある管に穴径約1mmの破孔を確認した。
- 類似箇所の点検を実施した結果、腐食による著しい減肉管を確認したため計78本(漏洩管1本を含む)の取替えを実施した。

[ボイラー全体図]



[推定原因]

天井囲い部の一部が腐食し、雨水が浸入
経年的に管外面の腐食が進行し、破孔に至ったものと推定される。

[今後の対策]

- 天井囲い上部の雨水浸入の有無について定期的に確認する。

